

# 医療費適正化に向けた取組み

# 薬剤師アンケート結果

協会けんぽ岡山支部では岡山県薬剤師会の協力を得て、会所属の薬剤師に対して情報提供を行うと共にジェネリック医薬品に関する意識調査アンケートを実施しました。

その結果、ジェネリック医薬品の使用促進に関して比較的前向きな意見が多くありました。

## 調査概要

実施時期 : 平成24年12月

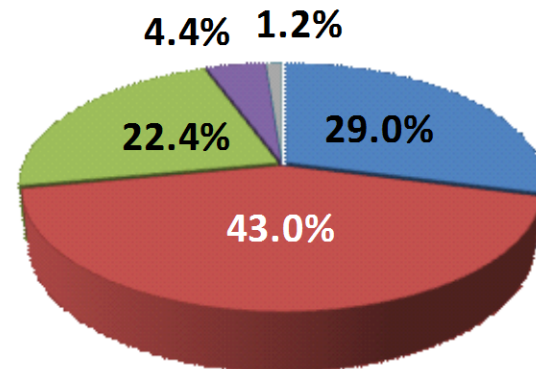
調査対象 : 岡山県薬剤師会に所属する調剤薬局。(但し、平成24年6月調剤分電子レセプトが協会けんぽ岡山支部に出されていない薬局を除く)

回収結果 : 調査依頼薬局数 691  
有効回答数 501 (有効回答率 : 72.5%)

### 1. 貴薬局のジェネリック医薬品に対する方針を教えてください。

A	積極的	145
B	やや積極的	215
C	どちらともいえない	112
D	やや消極的	22
E	消極的	6

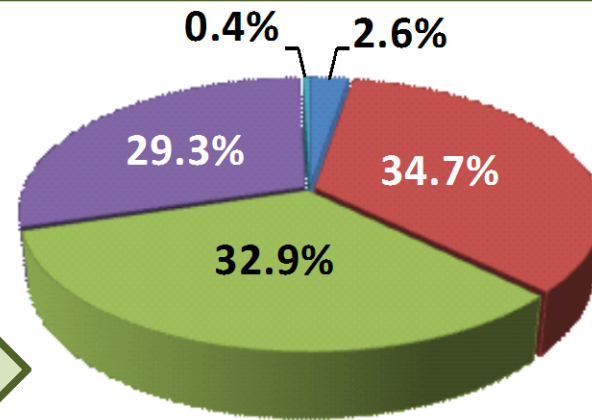
約70%の薬局様から積極的またはやや積極的との回答をいただきました。



2. お客様からジェネリック医薬品を希望されたり、説明を求められたりしますか。

A	非常によくある	13
B	よくある	173
C	どちらともいえない	164
D	あまりない	146
E	まったくない	2

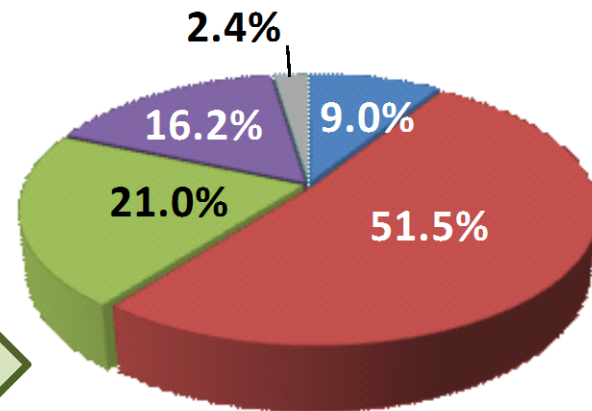
3分の1強の薬局様からお客様からの希望があるとの回答をいただきました。



3. ジェネリック医薬品を使用促進する環境整備は進んでいると思いますか。

A	非常にそう思う	45
B	どちらかというと思う	258
C	どちらともいえない	105
D	どちらかというと思わない	81
E	全く思わない	12

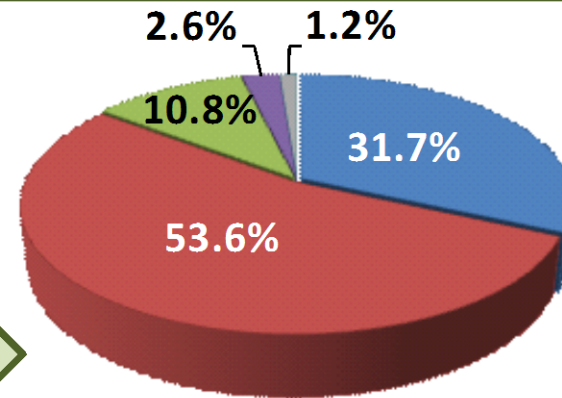
約60%の薬局様から環境整備が進んでいるとの回答をいただきました。



#### 4. 厚生労働省や協会けんぽ等の保険者がジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいますが、このことについてどうお考えですか。

A	積極的に促進してほしい	158
B	やむを得ない	267
C	どちらともいえない	54
D	どちらかというとな促進してほしくない	13
E	促進には反対である	6

80%以上の薬局様から促進してほしいまたは容認するとの回答をいただきました。



### ご意見等

- ・薬局に、協会けんぽからの通知を持参し、ジェネリックを希望される方もおられるので、取組みの成果が出ているように思います。
- ・医療費削減のため、可能な限りジェネリックを備えたいと思っておりますが、在庫管理上大変複雑になり困っているのも一因だと。
- ・先発品の価格を下げるべき。そうすれば、ジェネリックは不要になる。
- ・ジェネリックの信頼性に不安があり「値段」だけが先発品との差で「お金」中心で患者に勧めるには難しいと思われる。
- ・ジェネリック医薬品の促進は、薬局だけではどうにもならない。医療費の抑制は、薬剤以外でもできることはたくさんあるのではないのでしょうか。